

## ■工事円滑化会議

- ・[定義] **工事着手前に、現場条件、施工計画及び工事工程等**について、受発注者が一堂に会して情報共有を行い、会議開催する取組み。
- ・[設立背景] 初段階の情報共有による円滑な工事の実現
- ・[対象工事] 設計額 **1億円以上**の請負工事
- ・[開催方法] **受注者の発議**で開催(※三者検討会の内包や、関連工事間での合同開催も可)
- ・[参加者] 【発注者】総括監督員・主任監督員・監督員  
【受注者】現場代理人、主任(監理)技術者、会社役員等  
※専門工事業者(下請会社等)の担当者も参加可



### ●具体的対応●

- <入札前>・設計図書の特記仕様書に対象案件の旨を記載
- <工事着手前>・受注者の発議で会議開催(工事円滑化会議チェックリストの活用)
  - ・会議開催後に協議簿作成

・試行中は**アンケート**を実施し、**会議手法**の課題を抽出して**改善**をはかりながら、将来的に**全工事**を対象とする。